

令和5年度
版

熊野町防災安全課主催 防災・減災まちづくり会議では こんなことをしています！



熊野町災害復興計画の方針の一つである「災害対応力の強化」、また「防災・減災まちづくり条例の自助、共助、公助の理念」のもと、町全体が協働して災害に強いまちづくりの実現を目指すことを目的として防災・減災まちづくり会議を実施しています。昨年の実施内容をご紹介します。

各回の講演テーマ

2023年6月 避難所支援での経験を聞く
(講師) 阿戸町PTA会長 下條氏

2023年7月 避難所運営のお話を聞く
(講師) 熊本県益城町職員 奥村氏

2023年8月 児童の避難について学ぶ
(講師) 山梨大学准教授 秦氏

2023年9月 防災訓練の体験
(講師) -

2023年10月 防災士アナウンサーのお話を聞く
(講師) 広島テレビ 塚原氏

2023年11月 地震災害について学ぶ
(講師) 香川大学 磯打氏

各回ではこんなこともしました

6月実施



広島県の防災教室教材である[ひろしま防災]カードを用いたワークショップを実施しました。

7月実施



避難所運営を体験。気づきや課題をみんなで話し合いました。

8月実施



神奈川県川崎市が作成した[みんなで訓練48]を参考に、やってみたい防災訓練を考えました。

9月実施



倒れている人を運ぶための様々な方法を実践しました。

10月実施



国土交通省の防災カードゲーム[このつぎ何がおきるかな]を用いたワークショップを実施しました。

11月実施



日頃からできる防災を考えるワークショップを実施しました。

まとめ

昨年度は10代から80代の町民の方が参加してくれました。

半年(年6回)をとおして、まちづくり会議内で知り合った町民同士で交流ができ、防災士を目指す人、コミュニティの大切さに気付く人がいました。

参加してくれた町民はみなさん「防災サポーター」に就任してくださいました。

※熊野町防災サポーターは、令和2年度より定められた取り組みです。防災活動に関する知識や技能を習得した会議参加者に対して、地域や避難所などのサポーターとして活躍していただくことを目的としています。

